

第4回

あび中 社会科通信

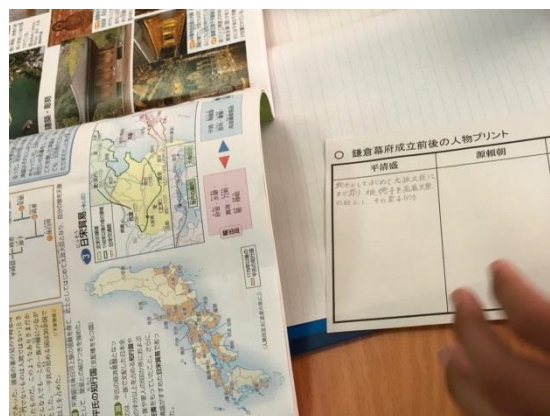
2017/9/26

清盛・頼朝・義経

平安時代末期、保元の乱から源平の争乱までの授業を行いました。摂関政治から院政にかわり保元の乱、平治の乱を通じて、武士が勢力をのびし、平清盛が太政大臣になりました。「平氏にあらずんば人にあらず。」と言われるぐらい力をふるいましたが、源氏が挙兵し源平の争乱が起き、平氏は滅亡へと向かいました。

授業では、源平の争乱で大活躍した源義経の話もしました。京都の五条大橋での「牛若丸と弁慶」の出会いや、平泉で義経を最後まで守った【立ち往生】の話は有名です。

授業の中で学習した「平清盛」「源頼朝」「源義経」についてグループで協力しながら調べ学習を行いました。班の中で教え合い、和やかな雰囲気での学習できました。



ご近所フィールドワーク ～長居陸上競技場の巻～

みなさんは、「長居陸上競技場」がいつ完成したか知っていますか。

「長居陸上競技場」は1964年、大阪中央競輪場の跡地近くに作られます。この年は東京オリンピックが開催され、サッカーの試合が開催されています。その後は全国高校サッカー選手権大会などで使用され、1997年に行われた「なみはや国体」に向けて改修工事を実施し、現在の形になりました。

2014年には「施設命名権(ネーミングライツ)制度」を導入し、ディーゼルエンジンや農業機械を作っている「ヤンマーホールディングス株式会社」が年間1億円で命名権を獲得し、会社の名前である「ヤンマー」という名前が使われ、「ヤンマースタジアム長居」と現在の名前に変わりました。

さまざまなイベントで使われる「ヤンマースタジアム長居」。訪れたことのない人はぜひ1度足を運んでみてください。日々の学校生活では体験することができない刺激を体験できると思いますよ。



世界陸上ロンドン大会

8月4日から13日までロンドンで世界陸上が開催されました。一番の話題は、ウサイン・ボルトのラストランでした。ボルトは100m、200m、4×100m リレーの世界記録保持者です。ロンドンでの引退を表明していたため、多くの注目を集めました。結果は、世界の多くの人が想像しなかった、100m 3位、4×100m リレー棄権というもので、15年間の競技者生活を終わりました。4×100m リレーでは、日本が銅メダルを獲得しました。予選とメンバーを変えて臨んだ決勝。すばらしいバトンワークで見事な結果を残しました。藤光選手は補欠として参加していましたが、急きょアンカーに抜擢。しっかりと準備を続けていたので、見事結果を残すことができました。50km 競歩では、荒井選手と小林選手がそれぞれ銀メダルと銅メダルを獲得しました。二人で並走して励ましあひながらの激歩でした。※世界陸上では個人で出場を逃した桐生選手が9月9日の日本インカレで9秒98を記録しました。東京オリンピックでも陸上競技に注目したいですね。

